

# ウィルスセキュリティソフト 例外設定手順

【マカフィーリブセーフ編】

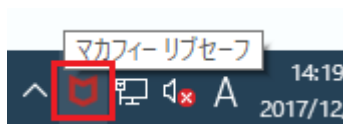
## マカフィーリブセーフの例外設定手順について

1. マカフィーリブセーフメイン画面を起動します。

- ・デスクトップのアイコンより起動する場合



- ・画面右下のタスクトレイのアイコンより起動する場合



（アイコンが隠れている場合は△をクリックして表示します）



2. 歯車マークをクリックして表示される[リアルタイムスキャン]をクリックします。



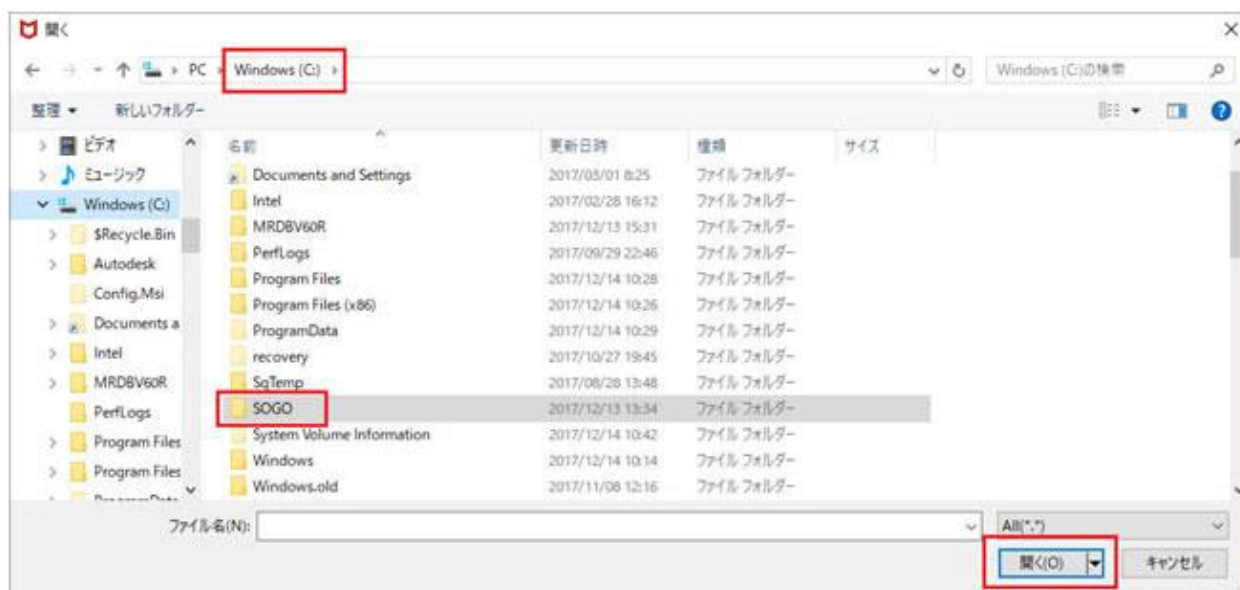
3. [除外するファイル]をクリックします。



4. 次に[ファイルを追加]をクリックします。

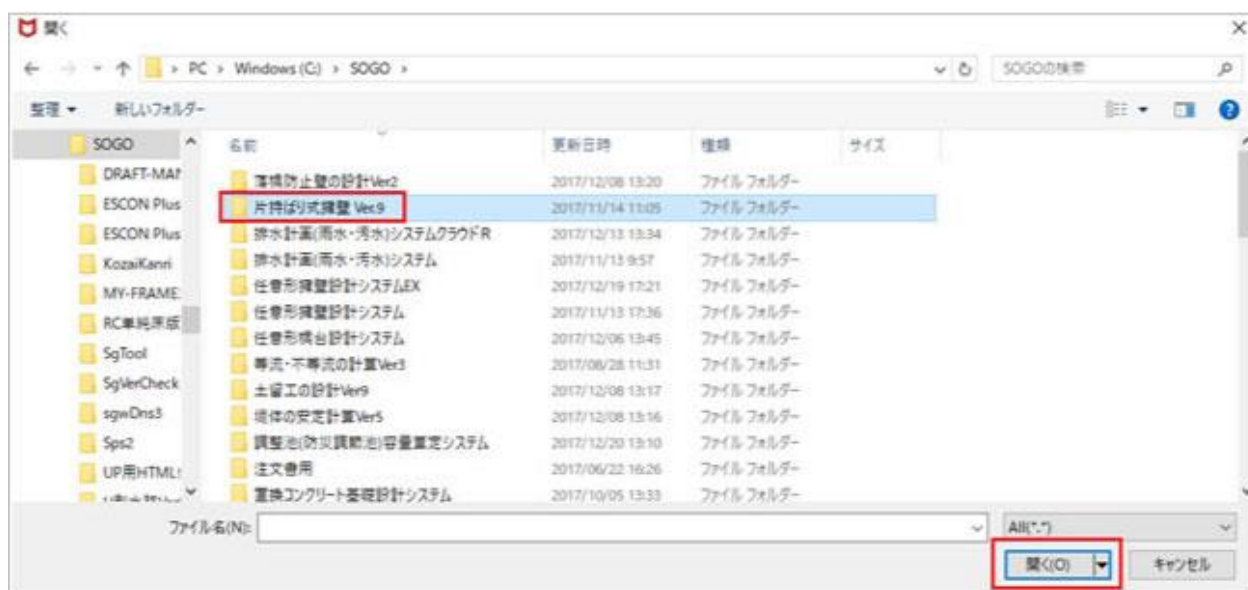


5. Cドライブの『SOGO』フォルダを選択し、[開く]をクリックします。



6. プログラム名のフォルダを選択し、[開く]をクリックします。

(下記の例では『片持ばり式擁壁 Ver.9』を選択しています)

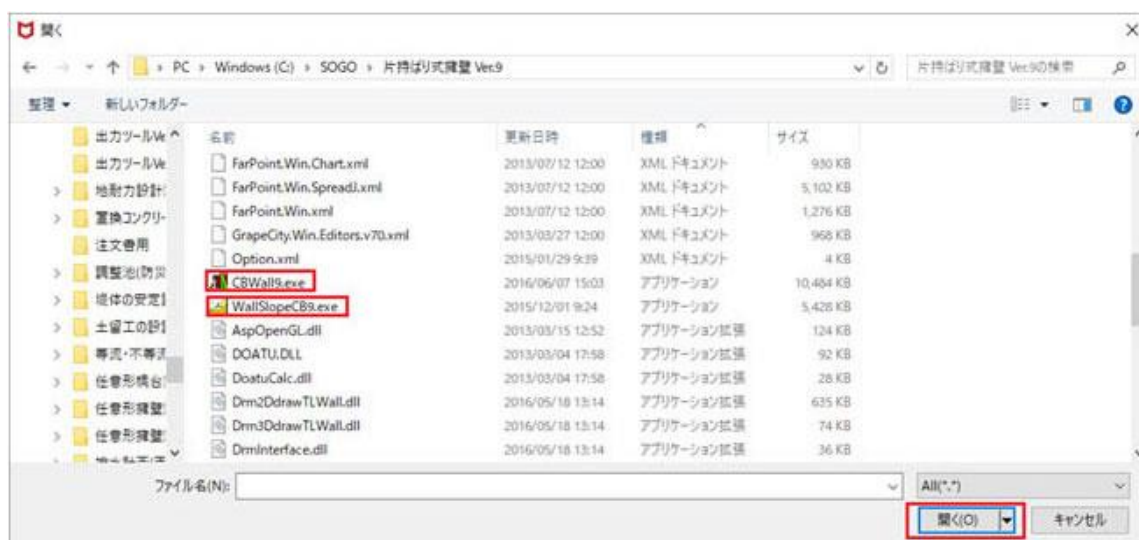


7. 拡張子（ファイル名の「.（ピリオド）」以降）が『.exe』のファイルを選択し、[開く]をクリックします。

（下記の例では『片持ばり式擁壁 Ver. 9』のフォルダ内にあるファイルを示しています）

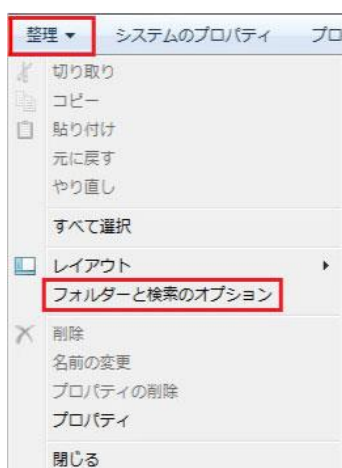
※『.exe』が複数ある場合、4～7の手順を繰り返し、1つずつ[除外するファイル]に追加してください。

※拡張子が表示されていない場合、下記〈拡張子表示手順〉をご参照下さい。



#### 〈拡張子表示手順〉

- ・Windows7 の場合、エクスプローラーで[整理]を選択し[フォルダーと検索のオプション]をクリックし、「フォルダーオプション」を開きます。



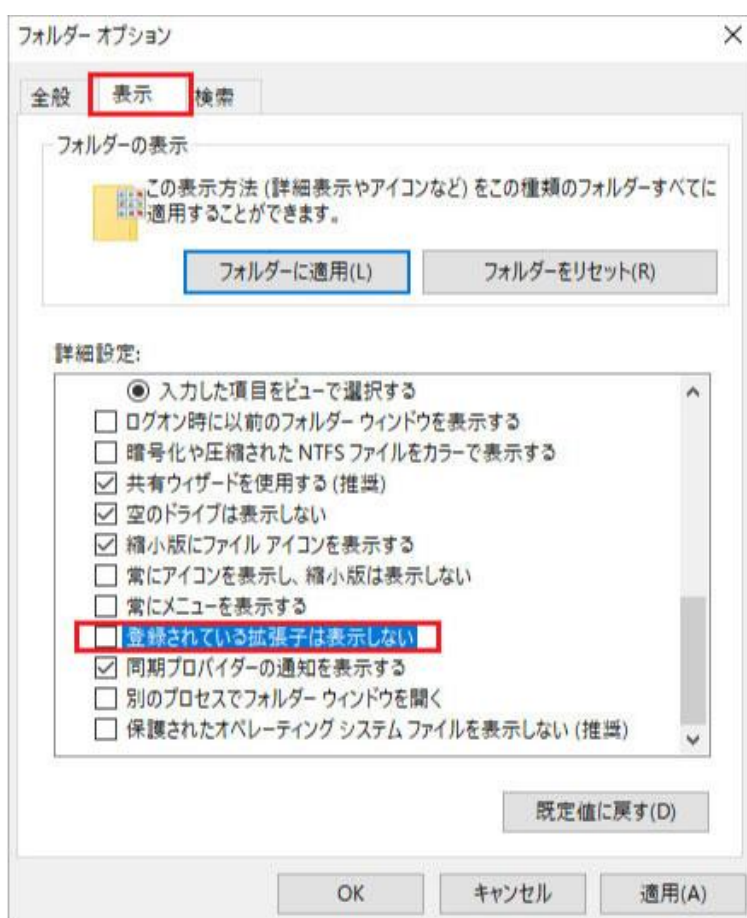
## ウィルスセキュリティソフトの例外設定手順（マカフィーリブセーフ編）

- ・ Windows10 の場合、エクスプローラーで[表示]タブの[オプション]をクリックし、「フォルダーオプション」を開きます。



↓

- 「フォルダーオプション」で[表示]タブの[登録されている拡張子は表示しない]のチェックを外します。



↓

- [適用]をクリックしてから[OK]をクリックします。



8. [除外するファイル]に4~7の手順で追加した『.exe』ファイルが表示されているか確認します。

（下記の例では『片持ばり式擁壁 Ver. 9』のフォルダ内にあるファイルを追加しています）

※『.exe』が複数ある場合、全ての『.exe』ファイルを[除外するファイル]に追加してください。



9. 「ウイルス対策とスパイウェア対策」の[×]（画面右上）をクリックすると画面が閉じます。

10. 画面右上の[×]をクリックしてマカフィーリブセーフメイン画面を閉じてから、プログラムを起動してください。

## ウィルスセキュリティソフトの例外設定手順（マカフィーリブセーフ編）

---

マカフィーリブセーフは、マカフィー株式会社の登録商標です。

お問い合わせ先  
サポートセンター

**FAX : 06-6536-6890**

メール : [service@sogonet.co.jp](mailto:service@sogonet.co.jp)